

東日本大震災・山梨県内避難者を支援する

# パーソナル・サポーター養成講座のご案内

山梨県内に避難された被災者を支援するパーソナル・サポーターを育成します

- 当講座では、山梨県内へ避難されてきた避難者の方々を支援したいという志のある人材を、構成団体や協力団体を通じ県下各地から募り、支援を必要とする避難者の方々に対して、専門的な相談支援機関や行政、住民有志等と連携しながら適切な支援活動ができる人材(パーソナル・サポーター)の育成を行います。
- 全5回の講座を通じ、避難者の現状や心の状態を把握した上で適切な支援ができるスキルを身につけることで、避難者の側に立ったきめ細やかな支援ができるようにします。  
また、生活に必要な様々な情報提供をできるようにするとともに、生活や就職などの相談を受けたときに行政その他の支援機関等への適切なつなぎや連絡調整、地域への橋渡し等ができる人材の育成を目指しています。
- 当講座を修了した方は、当会へパーソナル・サポーターまたは、スーパーバイザーとしてご登録いただき、県内の避難者への支援を行っていただくことができます。

## ◆受講対象者

- ・ 当会の構成団体や専門的な協力団体等からの推薦を受けた方
- ・ 相談支援に係る各分野の専門家やカウンセリングなどの経験や資格を持つ方。  
(臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士、キャリア・カウンセラー、など)  
※特にスーパーバイザー役を担う方



## ●パーソナルサポーター(PS)とは

当会の構成団体や専門的な協力団体等からの推薦を受けた方で、5回の養成講座を修了された方。

支援を必要とする避難者一人ひとりに事務局やスーパーバイザーがマッチングを行い配置します。

PSは避難者の状況や要望などを把握し、事務局やスーパーバイザー、関係機関等と連携して、避難者の抱える諸課題の解決や、地域での居場所と出番づくり等を支援していきます。

## ●スーパーバイザー (SV) とは

相談支援に係る支援分野の専門家や、カウンセリングなどの知識・経験を持つ方で、5回の養成講座を修了された方。

スーパーバイザーは、PSと協力し合いながら支援活動を行い、PSの活動の方向性の確認や、支援計画のアドバイスやサポートを行っていく方となります。

お問い合わせ先

東日本大震災・山梨県内避難者と支援者を結ぶ会 事務局

〒409-3801 山梨県中央市若宮4-9-7  
NPO法人山梨県キャリアコンサルティング協会内(担当・長谷川)

TEL 055-244-3033

(お電話での対応は、平日 9:00~18:00 になります)

<http://www.ycca.jp/musubukai/>

# パーソナル・サポーター養成講座のご内容

	講座内容	講師・講座の目的
第1回	<b>【パーソナルサポーターの理解】</b> 開講日：10月29日（土） ●内容 パーソナル・サポーター（PS）の必要性、PSの役割と位置づけ、避難者に対する支援の考え方、PSの支援・活動範囲、PS活動の倫理、寄り添い型・伴走型の支援とは、継続支援について、など	講師：美谷島越子（長野県パーソナルサポートセンター所長） （※初回オリエンテーションを事務局が行います） パーソナル・サポーターとして自覚し、避難者に適切な支援を行うための知識を習得します。また、PSの活動として行えること、寄り添い型の支援とはどんなものかを学び、支援をする側の考え方についても学びます。
第2回	<b>【PSと避難者の関係構築について学ぶ】</b> 開講日：11月6日（日） ●内容 第一印象と人間関係、人とのかかわり方、話し方や表情が与える影響、言葉による影響、信頼を得るには、行動による影響、など	講師：宇佐美 康司（キャリア・コンサルタント） （山梨県キャリアコンサルティング協会 人材育成 講師） 人がどのようにして相手に安心感を与え、人間関係を構築していくのか、また、信頼を得て相談される関係はどのようにしてできるのか学び、パーソナルサポーターとしての人とのかかわり方を学びます。
第3回	<b>【支援や相談の技術を学ぶ】</b> 開講日：11月12日（土） ●内容 カウンセリングスキル（傾聴スキル、相談スキルなど）、問題解決方法の立案、メンタルヘルスの基礎知識、報告・連絡・相談体制と方法、情報収集の必要性、個人情報の扱い、ロールプレイなど	講師：戸松 弘美（臨床心理士 サイコロやまなし所属） 寄り添い型・伴走型支援に必要な傾聴、共感的態度を学び、避難者の心理に近づき避難者の悩みを聞き取れるスキル（情報収集スキル）や、個人情報の扱い方、メンタルヘルスの対応を学び、問題解決へ導く方法を学びます。
第4回	<b>【支援のための避難者理解／組織連携について】</b> 開講日：11月19日（土） ●内容 被災地・被災者の現状、避難後の現状、避難者や、避難者を取り巻く状況の理解、被災・転居による心理的な影響、地域特性（風土・慣習）の違い、避難者の将来像、行政へのつなぎ、相談対応先を知る、さまざまな相談手法、など	講師：阿部 しずえ（いのち・環境再生機構） 河西 俊文（社会福祉士） 寄り添い型、伴走型支援を実現するために、避難者の心理や生活・経済など状況を理解し、避難者の心理や状況を知る。また、行政サービスの概要を知り避難者の方に案内できるスキルを身に付けます。
第5回	<b>【タイトル：支援対応・PSの組織づくり】</b> 開講日：11月27日（日） ●内容 支援計画書の作成、報告の方法、行政サービスの知識・対応方法（支援内容・申請書・手続き方法）、PS同士の理解、PSとしての行動目標を立てる、など  （※講座の順番は変更になる場合があります。）	講師：田崎 輝美（バーチャル工房やまなし） 長谷川 和信（結ぶ会事務局） 支援を行うにあたり、計画書の作成、報告書の書き方など、継続支援を行うための情報のとりまとめ方法を学びます。また、避難者データベースの仕組みを知り、支援の活用方法について学びます。そのほか、PS同士の理解を深め、お互いの協力体制を確立します。

## ●受講について

・社会福祉士、臨床心理士、精神保健福祉士、キャリア・カウンセラー、その他事務局でそれらに準ずる資格をお持ちと判断させていただいた方は、第1回、第4回、第5回の科目の受講でPS認定が可能です。

・やむなく欠席された科目、または時間につきましては、後日、研修のビデオで自習をしていただいたうえ、事務局で必要な講座内容のご説明とご確認をさせていただきます、PS認定をさせていただきます。

**講座時間** 10:00～16:00  
 （昼食は1時間です）

**連絡先** 055-244-3033  
 （結ぶ会事務局）

**持ち物** 筆記用具

**受講料** 無料  
 （昼食はご準備ください）

**お申込み** 構成団体及び、協力団体の推薦が必要となります。詳しくは結ぶ会事務局へご連絡ください。

**場 所** 山梨県中小企業人材開発センター  
 山梨県甲府市大津町2130-2

